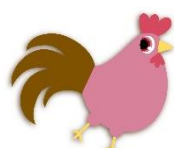


..... も く じ	
成人を祝う会事業報告	1
ぶっちゃけトーク事業報告	2
一宮学園で映画を観よう！事業報告	2
ふるさと宅配便事業報告	3
スタッフひとことリレー	4
寄付者ご紹介	4



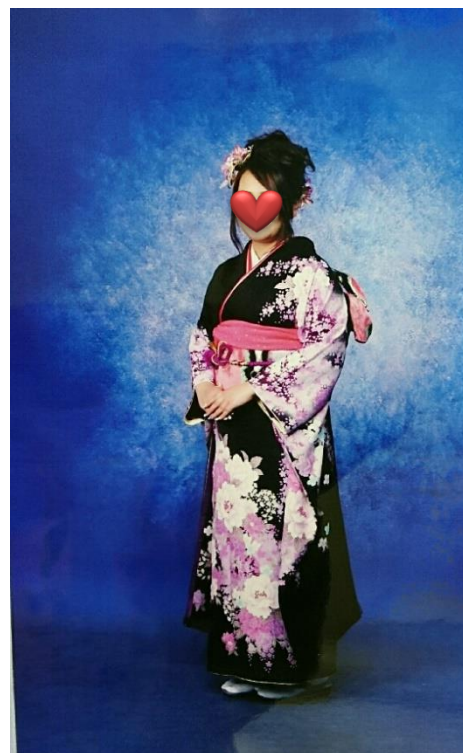
2017 年もいっぽいっぽ前進します

成人を祝う会 元気ファンド助成金事業

施設を出て社会の荒波を一通り経験したころ成人式を迎えますが、日々の暮らしをたてていくことに懸命で、高価な晴れ着を準備することは難しいことです。近頃はレンタルに早撮りの記念撮影がパックになって売り出されていますが、それであってもまとまったお金がかかります。

この事業では、地域の方から晴れ着一式をお借りし、地域の美容院でヘアセット&着付けをし、地域の写真館で撮影するというまさに『地域の皆様』に支えられた事業になります。

また、元気ファンド助成金に申請したところ、審査が通り 8 万円の助成金を受け取ることが出来ました。



学園のお部屋をお借りし、食事会をしました。お世話になった職員、きょうだいに囲まれて、思い出話に笑い声があがり楽しい時間となりました。

私たちもそうでしたが、20歳とはいっても社会のあれこれを知らない幼さも残しています。今後とも見守っていただきたくお願い申し上げます。

**ご協力いただいた皆様
ありがとうございました**

福辺節子 様
狩野三四子 様
たんぼぼ美容室 様
美容室リ工 様
北村写真館 様

ぶっちゃけトーク～ここを出てからのこと～

この事業は自立した後に大きくつまずくことがないように、在園している高校生を対象にした「予防教育」です。さまざまなテーマについて話し合い、専門家から正しい知識を提供していただいています。アルバイトや部活に支障のないよう金曜日の夜の開催です。

【女子会 11/18】 テーマ：自分で選択していく未来について



スーパー助産師 鈴木みゆき先生をお招きしました。

結婚するか、しないか、自分で決めます。赤ちゃんを作るか作らないかも自分とそのパートナーとで決定していくのです。神秘的な女性の体のしくみについてもわかりやすく、楽しくみゆき先生が教えてくださいました。まさに『女子会』。質問も活発でワイワイにぎやかに盛り上がりました。

【男子会 12/16】 テーマ：知って安心。アパートを借りるとき、借りてから

一宮町の不動産業サンオフィス（有）の鶴岡亮輔さん（写真左から 2 人目）にお越しいただき、アパート探しのポイントや起こりがちなトラブルについて学びました。『音』や、『ゴミの出し方』にまつわるトラブルが多くあるようです。しかしどんなトラブルも日ごろコミュニケーションが取れていたら、トラブルにまで生じにくいもの。やはり『挨拶ができる』ことは基本だと再確認しました。



一宮学園で映画を観よう！～こどもこそミライ～



10月22日（土）

1 回目は赤ちゃんルームを開設してお子様連れに優しい上映会に、2 回目は鑑賞後に施設の子どもの自立の大変さについてのスピーチと、参加者同士のトークタイムを設け意見交換をしました。参加人数は子ども大人あわせて62 人。参加費は無料でしたが、募金箱に43,424円いただきました。

また、この事業は次の方々による協賛金335,000円によって運営され、余剰金は他事業にあてさせていただきました。深く感謝申し上げます。

朝日プラント工業（株）、井桁實、伊勢化学工業（株）、市川瑞恵、糸瀬悦子、岡田眼科医院、金澤輪業、蟹江まゆみ、加納屋薬局、（株）いしばし、（株）オートサービス向後、（株）マックス、久我薬局、靴とはきもの いたみや、小柳昭彦、三楽製菓、穴倉病院、高師和美、竹内信弘、田島誠、特定非営利活動法人にじと風福祉会、町田歯科医院、三橋知一、伏見美恵子、船橋市自治会連合協議会、古山吹子、山田京子、（有）荒留商店、（有）伊勢仁商店、（有）井上農機商会、（有）魚平、（有）折平、（有）新加藤、（有）東金屋、吉野剛、よねもと整形外科、和菓子司かねきち、CAP ぽけっと様
匿名 5 名

敬称略

ふるさとと宅配便



ひとり暮らしを元気づけようと、あれこれ詰め込んだ荷物を送るという行いは一般家庭ではありきたりな風景です。

いっぽでもクリスマスの前に届くよう、12月初旬に荷造り作業をしました。

食品、お米、お菓子、靴下、歯磨き、湿布など人数分を揃えて送ってくださった皆様の優しさがひしひしと伝わり、提供してくださったお一人おひとりが子どもにとっての『ふるさと』なんだとつくづく感じいました。

この事業は、学園を出て3年までのひとり暮らしの子と、いっぽから貸付を受けて返済を頑張っている子を対象にしています。今年は人数が多く、30人に送りました。

10月のハロウィンから始まって12月まで、町中がキラキラ楽しく賑やかです。もちろん学園を出た子だって楽しくやっていることと思います。

でも、仕事場で失敗して怒られる日もあるでしょう。ひとけのない寒い部屋に帰り、あまりに疲れていたら食べることもイヤになる日もあるでしょう。



前号で物のご協力を呼びかけたところ、多くの皆さんが愛情いっぱいに応えてくださり、実にたくさん集まり、すべてを詰めることが出来ませんでしたので、消費期限を気にしなくてよいものについては3月に退園する子どもたちの方に回したいと思います。ご承知おきください。



『ふるさと』の皆様 ありがとうございました

外窪瑞之様、田中理珂様
八角榮子様、藤原久美子様
セカンドハーベストジャパン様
マルノ洋品店様

いっぽスタッフ ひとことレター

◆山口綾香さん

新年明けましておめでとうございます。2017 年、よく晴れた暖かい天気にも恵まれたお正月でした。どのように過ごされましたか？我が家は、だいたい毎年風邪っぴきさんが出ております。今年も例年にもれず…。

世間では、胃腸炎やインフルエンザが大流行している時期だったので、年末年始に辛い思いをされた方も居られたのではないのでしょうか。一宮学園を巣立った皆様、温かく過ごしているかなあ。一人暮らしの方は特に心配だなあ。体調を崩していないかなあ。

学園の職員の方々、いっぽのスタッフの方々、支援して下さる方々がそんな思いを抱いていると思います。そんな思いを品物と一緒に詰め込んだ「ふるさと宅配便」、届いても届かなくても、会えても会えなくても皆さんを思う気持ちは一緒だよ。どうか、健康でよい一年が過ごせますように。



ありがとうございました

平成 28 年 9 月 15 日～平成 29 年 1 月 10 日にいただいたご寄付

(順不同・敬称略 末尾の数字は件数)

◆一般 寄付◆ 伏見美恵子④、大谷志津江、八千代市民生委員児童委員児童部会、首藤隆治、嘉勢太務、市川瑞恵、よねもと整形外科、近藤範夫、匿名 1 名

◆募金箱◆ 映画上映会参加者、CAP 地域セミナー参加者

◆物の寄付◆ 三橋知一、中島ヨウコ、渡部明美、杉村みどり、中村沙絵、匿名 1 名

(電子レンジ、炊飯器、電気ストーブ、冷風機、洗濯機、お掃除タオル、醤油、タオルなど)

●支援のお願い●

郵便局 □座番号 00170-8-663629

一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

★他金融機関からの振込用口座は

店 019 当座 0663629

★ご寄付はいくらからでも結構です。

一宮学園自立支援はじめのいっぽ後援会

〒299-4301

千葉県長生郡一宮町一宮 389 番地一宮学園内

事務局 電話 080-6535-0977 (荒木)

E-MAIL hajimeno.1.2.3po@gmail.com